

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

名 取 市 長 あて

以下のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業も利用する(※1))、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1. 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

【申請にあたって同意していただく事項】			
1.	子ども・子育て支援法第30条の3	において	準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村住民課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2.	申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者を提供することがあります。		
3.	子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。		
4.	新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。		
5.	申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。		
6.	認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。		

※油性ボールペンなど消えないものでご記入ください。(摩擦熱でインクが消えるもので記入しないでください)
 ※裏面もご記入ください。

		申請日	年 月 日			
申請者 (保護者)	住所	〒 -				
	ふりがな	児童との続柄	生年 月日	昭和 平成		
	氏名			年 月 日		
	日中の連絡先(電話番号) *確実に連絡の取れる順に記入して下さい。					
①	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他()	②	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他()			
申請 児童	ふりがな	生年 月日	平成 令和		年齢	性別
	氏名		年 月 日		歳	男・女

◆幼稚園・認定こども園(幼稚園部分)・特別支援学校幼稚部を利用する方は記入して下さい。(利用予定を含む)

施設名		所在地 (市区町村名)	
利用を希望する期間	年 月 日 から	<input type="checkbox"/> 小学校就学前 まで <input type="checkbox"/> 年 月 日 まで	

◆認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する方は記入して下さい。(利用予定を含む)

ふりがな 施設名	利用するサービス の種類	所在地(市区町村名)	利用開始日(予定日)
	認可外・一時預かり 病児保育・子育て援助活動		年 月 日
	認可外・一時預かり 病児保育・子育て援助活動		年 月 日
	認可外・一時預かり 病児保育・子育て援助活動		年 月 日

